

種名	オオキンケイギク Coreopsis lanceolata 					
	分類	被子植物双子葉植物綱キク目キク科	俗称		生活型	多年草
分布	日本各地に分布する。					
形態	草丈 30～70 cm。葉は対生して下部に集まり、線形～長めの楕円形まで変化がある。茎の先につく花は径5～7 cmの純黄色。近縁のキンケイギクは花の中心部分に褐色の斑紋がある。舌状花は8枚で、花弁の先は歯状に細かく切れ込む。					
類似種						
生息場所	山野、道路の法面などに生える。					
繁殖	花期は6～7月。					
他生物との関係						
配慮のポイント	特定外来生物					
引用文献: 『花色でひける 野草・雑草観察図鑑 野に咲く四季の草花 478種』を改変						